

# Ai愛労連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7  
労働会館東館3F  
TEL 052-871-5433  
FAX 052-871-5618  
URL http://www.aioren.gr.jp  
発行人 吉良 多喜夫  
第241号 2013年7月10日

## 愛労連第48回定期大会

■とき 7月28日(日)  
9:30受付 10:00開会  
■ところ 名古屋国際会議場  
(地下鉄「神宮西・西高蔵」駅すぐ)



国連軍縮上級代表のアンゲラ・ケインさん、準備委員会議長の  
コルネル・フェルタさんと日本代表団18人

### NPT会議 第2回準備委員会

## 核兵器廃絶

## 人道的側面からアプローチ 2度と「被爆者」をつくらせない

### 「禁止条約」制定以前でも可能

2010年、ニューヨークでおこなわれたNPT(核不拡散条約)再検討会議で、「核兵器のない平和で安全な世界を」と合意されました。具体化が期待される次のNPT再検討会議(15年)に向け、4月にスイス・ジュネーブで第2回準備委員会を開催。この委員会に日本から18人、愛知から5人が参加し、各国代表に要請しています。参加した3人に話を聞きました。(関連記事は2面)

—参加の目的は?

■小田前「核兵器廃絶の条約の枠組みを具体的に作るため、各国がどのような活動をしているのかを聞く

こと。日本国民・被爆者の思いを伝えつつ、各国政府と議論するために参加しました。国連がジュネーブ大学では原爆展を開催し、被

爆者の証言、署名活動にもとりくみました」

—参加してみてどうでしたか?

■天久「何かあった時、世界は戦争をふっかけてくるのでは?と漠然と思っていました。国連に行き、政府代表のお話を聞いて、核保有国ですら『最終的には核兵器はNO』ということにびっくりしました。世界の中では『戦争OK、核兵器OK』は言えない。日本

にいるとわからないことでした」

■大場「日本に帰ってから振り返り、核兵器や原発など、遠いようで近い、身近な問題だと考えました。視野が広がり、いろんなことに目が向くようになりました」



愛知県原水協事務局次長  
小田前恵子さん



ジュネーブ大学の署名活動

た」

—滞在中、17カ国の政府代表へ要請。反応は?

■小田前「次のNPT再検討会議は合意した中身の具体的な話し合いになります。たとえば条約をどうつくるとか。でも現在は足踏

み状態で、足踏みだからこそ、核兵器をなくしたいという多くの国が様々な方向からアプローチを真剣に考えています。エジプトの代表が『条約をつくらなければ核兵器はなくせない』と考えすぎると大変だと言

いました。条約に賛成しない国は多いから、『その前にだつて廃絶はできる』と。核兵器がもたらす影響について考え、『人道的な側面から核兵器のことを世界に知らせる』こと。『使わせたならダメ』だと共有認識にすれば、つくることが、もつことも『おかしい』となる。どの国も熱心に議論されていました」

■大場「メキシコの方にはもつと英語やツイッターで発信をとも言われました」

### 被害わかつている国が「やめよう」と

準備委員会の場で、南アフリカ政府代表が「核兵器の人道的影響に関する共同声明」を提出。この声明に日本が賛同しなかったことに対し、現地で抗議行動も行われました。

—日本政府の対応は?

■天久「軍縮代表の天野大使と会いました。核廃絶に向けてその方向で...とは言うものの、アメリカなど核保有国がのってこない中では無理じゃないかと思う。一番被害がわかつている国が『もうやめよう』という何がおかしいのかと思いましたが」

■小田前「アメリカとの関係性、被爆国としての立場...この条件下で気持ちよくできるの差があるのかとも感じました。難しい立場だと思いが、次はがんばってほしい」

■天久「大事なものは最終的に何がしたいのか、廃絶でしよ。それを訴えるのは国民、市民にとって一番大事なこと。方法論とかじゃなく、自分たちの生活をどう守るのか。身近なことから考え、伝えていけたらと思います」

8月の世界大会は次のNPT再検討会議に向け、新たな飛躍をつくる場として重要な大会です。映画監督のオリバー・ストーン氏の参加など世界的にも注目されています。「核兵器のない世界の実現」は被爆68年を迎え、ようやく動き出しています。署名のとりくみを強化し、核のない世界へ踏み出しましょう。



日本福祉大学4年  
天久奈津美さん



日本福祉大学2年  
大場慶士さん

8月の世界大会は次のN

踏み出しましょう。

「ブラック企業対象2013」に8社がノミネートされ投票が始まった。発表は8月11日で行う委員会。多くの投票を呼びかけている▼朝日新聞の「ニュースがわからん」シリーズで掲載された「ブラック企業」の記事。労働相談を行うNPO法人「POSSE」が示す3つの典型例を紹介している。①「使い捨て型」、②「選別型」、③「無秩序型」だそうだ▼仕事柄、「ブラック企業」の現実を労働者から直接聞くことがある。大学を出て、県外から働きに来た若者は、「毎日、帰りは夜の11時。タイムカードを押してから残業をする。休日も出勤するが手当は出ない。もうフラフラです」。また、誰もが知るある有名衣料品製造販売の会社で大学卒業後1年働き、「長時間・サービス残業」が続くので退職を申し出たら、「お前は人の道から外れている」と毎夜詰められ、うつ病直前で退職した若者がいた▼安倍首相は、「成長戦略」で、「企業が世界で一番活躍しやすい国」を作るための一つの手段として「ホワイトカラー・エグゼンプション」や「残業代ゼロ法案」等を検討している。これは、ブラック企業合法法案ではないか。企業の利益ばかり目を向ける政治はもうこりこりだ。間近に迫った参議院選挙でこの思いを直球で投げ込みたい。(スローライフ・E)



核兵器の人的側面の声明に賛同しなかった日本代表部へ抗議行動

核兵器の人的側面の声明に賛同しなかった日本代表部へ抗議行動

核兵器の人的側面の声明に賛同しなかった日本代表部へ抗議行動

2015年核不拡散条約(NPT)再検討会議第2回準備委員会ジュネーブ行動は、4月22〜25日に開催され、日本原水協代表団18人が参加した。愛知から5人、うち4人は青年が参加した(一面既報)。

NPTでの「核兵器のない世界をつくる」という合意をさらに具体化するために開催されたもので、各国政府代表に「唯一の被爆国」として核兵器廃絶を求める条約の制定を要請した。

今年、日本が賛同しなかった「核兵器の人的側面の声明」(南アフリカ政府の提案)は最終的に80カ国が賛同。共感が全世界に広がっていること、核兵器廃絶は世界の流れと言っている。

# 核兵器廃絶は世界の流れ

## 世界大会、15年NPT再検討会議へ

### OPINION オピニオン

しかし福島では未だに15万人が避難生活を強いられ、政府は規制解除をひろげていますが、溶けた

8日、電力各社が原発の再稼働を申請しました。「独立性を持つ組織」となったはずの規制委員会にはいつの間にか「推進側」の経産省から大量の職員が送り込まれていました。原発利益共同体が勢いを取り戻しています。

## 原発再稼働あつてはならない 被ばくの実態に目を向けよう

福島に思いをよせて 制解除は許せません。福島で暮らしている人たちのなかでも放射能の

最初ではありません。広島・長崎の被爆者は「内部被ばく」「低線量被ばく」で長い裁判をたたか

「再稼働反対」の声を大きく広げましょう。

燃料は手つかずで、高濃度の汚染水が海岸近くの井戸から検出され、海に流出している可能性も指摘されています。東電の補償金を減らすための規

「内部被ばく」が問題になったのは原発事故が

私たちが避難する人も避難しない人も支援し、なにより福島で暮らす人たちに思いを寄せることが大事ではないでしょうか。

第67回国連総会でのおもな核軍縮関連決議の表決結果

決議	提案国	賛成	反対	棄権	米	英	仏	露	中	日
核兵器禁止条約にいたる交渉開始	マレーシアほか	135	22	26	×	欠席	×	×	○	▲
核兵器のない世界へ	新アジェンダ連合	175	6	5	×	×	×	×	▲	○
核兵器の全面的廃絶に向けた共同行動	日本ほか	174	1	13	○	○	○	○	▲	○
核軍縮の多国間交渉の促進を	ノルウェーほか	147	4	31	×	×	×	×	▲	○
中東非核兵器地帯の創設	エジプト	投票なしで採択								

○=賛成 ×=反対 ▲=棄権

原水爆禁止2013年世界大会パンフレットから(日本原水協発行)

## 運動の成果に確信持ち 安倍政権の攻撃に総反撃を

### 愛知社保協総会で意思統一



総会で運動方針を提案する小松事務局長(保険医協会伏見会議室にて)

愛知社保協は6月29日、中区で第33期定期総会を開催しました。第1部の記念講演には日本福祉大学の山田壯志郎准教授を招き、生活保護をめぐる現状と課題について学習しました。

山田准教授は、「安倍政権は、生活扶助基準を8月から4・78%引き下げ、3年間で670億円も削減する。国会で生活保護の水際作戦強化の改悪法案は廃案

「生活保護を受給しなくてはならないほど生活に困窮した人が増えている」と捉えることが大切」と語り、「生活保護費を減らす」のではなく「貧困層を減らす」ことを重視すべき」と強調しました。

最後に、参院選で安倍自公政権と真に対決できる勢力の躍進を勝ちとることを決議しました。

中區で第33期定期総会を開催しました。第1部の記念講演には日本福祉大学の山田壯志郎准教授を招き、生活保護をめぐる現状と課題について学習しました。

「生活保護を受給しなくてはならないほど生活に困窮した人が増えている」と捉えることが大切」と語り、「生活保護費を減らす」のではなく「貧困層を減らす」ことを重視すべき」と強調しました。

最後に、参院選で安倍自公政権と真に対決できる勢力の躍進を勝ちとることを決議しました。

家族・知人等で困っている方にご紹介ください。パート・臨時・派遣、どなたでも相談できます

**無料! 労働相談110番**

祝祭日を除く月~金 9:30~16:30 E-mail 110@airoren.gr.jp  
**愛労連労働相談センター** または検索サイトで「愛労連」  
**Tel.052(881)1411**

劉谷市・倉田裁判長年の支援に感謝  
6月16日、劉谷市総合文化センターで劉谷市美術館職員・倉田康弘さん公務災害認定闘争終結集会が100名を超える参加で開催されました。98年、市の構造改革で上司の仕事のしわ寄せを受ける中、美術館経験者は倉田さんだけとなり恒常的な長時間労働を強いられました。このような過酷な職場で倉田さんは、くも膜下出血で死亡。明らかな公務災害ですが、裁判では職場の上司や同僚の協力を得られず、残業時間、早朝出勤、持ち帰り残業が認められず敗訴となりました。

10年以上闘った原告の倉田利奈さんは、「当初目指していた目標は達成できませんでした。多くの人に支援してもらったことを誇りに思いますが、お礼の挨拶をのべました。(争議団・植木)

南医療生協不当労働行為 勝利和解  
南医療生協理事会は、新病院オープン以降、院内への専従者の出入りや施設利用を不当に制約、労働時間延長など労働条件の改悪を強行してきました。一昨年9月、県労働委員会に不当労働行為救済申立てを行い、2年余の審理を経て、6月11日、労使和解が成立しました。この和解で、専従者に「ICカード」が発行され、新病院敷地内の施設で労組活動ができるようになりました。労組への不当な制約が撤廃される勝利和解となりました。

## 倉田・公務災害認定訴訟、南医療生協救済申し立て 2争議が終結



カードを持つ田島さん

私どもを支援いただきました皆様方に感謝し、今後に向け、9月26日に和解報告集を開会します。多くの皆様方の参加をよろしくお願います。(南医療生協労組・田島)

厚労大臣 所得増加なければ消費拡大は息切れ

# 労働者・国民の賃金 大幅引き上げを

最賃引き上げ  
242分座り込み



15時半からは愛知地方最賃審議会が開催され、座り込んだ参加者から代表5人が傍聴へ。労働局長のあいさつ後、審議会の会長には公益代表から新しく織田弁護士が選出されました。愛労連は5月に「最賃引き上げ」を求める要請書を労働局長へ提出し、賃金課と交渉を行いました。今回の審議会では文書は参考資料とされ、要請項目について議論されませんでした。改めて審議会会長あてに「意見陳述」などを求める意見書や署名を持参し、審議会へプレッシャーをあたえるとともに、公益委員との懇談もすすめていきます。



中部ブロック国公事務局長  
佐々木拓さん

中部ブロック国公  
人事院中部事務局交渉

## 賃金抑制をやめ、 非常勤職員などの制度改善を

計の所得が増加しなければ、景気回復の原動力となる消費の拡大は息切れし、

景気が腰折れすることになりかねない」と懸念を表明。「すべての所得層で賃

金上昇と企業収益の好循環を実現できるよう、最賃引き上げに努めること」を求

めています。追い風の情勢をうけ、とりくみを強めることが必要です。

昨年おこなわれた人事院中部事務局包囲行動のデモ行進の様子(12年7月11日)



現場は長時間過密労働メンタル不全増加  
重点要求の主だったものとして、①50歳代職員の賃金抑制をやめさせること。②再任用職員の給与引き上げ。③非常勤職員の休暇制度の改善などを中心に交渉で訴えました。さらに現場

会後、デモ行進し、座り込みをおこないます。みなさんの参加をよろしくお願います。

国家公務員連労組中部ブロック協議会(略称:中部ブロック国公)では6月26日に人事院中部事務局と交渉を行っています。現状についてブロック国公事務局の佐々木さんにお話ししました。

部分にしかあたらなければ、これを理由として地方にも同様の押しつけが広がるなど、景気回復に逆行するものです。

そもそも公務員の労働基本権の代償措置として人事院があり、これまで不服ながらも勧告がなされていたのが昨年、勧告を無視した憲法違反の賃下げ法が出されました。今年人事院の役割を發揮し、賃下げにより減額された支給をベースに勧告するよう強く求めています。

総会では、今年度の活動報告と次年度方針を金野事務局長が提案。その後、参加者から職場の実態やとりくみについて、「仲間増やしの総がかり作戦で26人が加入(生協労連)」「非常勤職員の組織率が高まっている(国公)」「パートの雇い止めや雇用保険未加入など現場は深刻(全国一般)」「正規と同じように給食費上があればパートも上がる。しかし、交通費の支給は正規とは別。不合理な労働条件の改善にがんばる(建交労)」など様々報告されました。

昨年4月からの国家公務員賃下げは地方にも影響をおよぼしており、怒りは日増しに大きくなっています。人事院との交渉では、ブロック国公が「人事院は職場の声を聞け!」と要請。大幅引き上げが期待される最低賃金のとりくみなど、暑い夏のたたかいが始まりました。

スタート集会後、自民・公明・民主・共産の4政党の事務所代表者4人が要請。自民党では愛知県連事務局長が「すべての国民の賃金を上げることが必要」と笑顔で対応しました。

その際、日本経済について「企業は設備投資や研究開発費を控え、将来不安から消費が減ってデフレに陥る停滞の20年だった」と振り返り、続けて「物価の上昇が予測されるなか、家

人事院たる役割發揮を  
昨年の勧告では、期待が裏切られたとの声が多くありました。さらに復興財源とされた昨年4月からの賃下げは財源全体のわずかな

部分にしかあたらなければ、これを理由として地方にも同様の押しつけが広がるなど、景気回復に逆行するものです。

部分にしかあたらなければ、これを理由として地方にも同様の押しつけが広がるなど、景気回復に逆行するものです。

部分にしかあたらなければ、これを理由として地方にも同様の押しつけが広がるなど、景気回復に逆行するものです。

部分にしかあたらなければ、これを理由として地方にも同様の押しつけが広がるなど、景気回復に逆行するものです。

### Topics



6/15-16

地域運動交流集会は27人が参加。岐阜のとりくみを聞き、地域で労働組合がなぜ必要かなど率直に意見交換した



6/22-23

ブロック労働学校(東海)には4県から33人が参加。吉田豊学習協会長の講義後、2日間の班討論で深めあった



6/28

年金者組合の憲法講座で32人が生活に身近な25条を中心に名古屋北法律事務所の伊藤弁護士から話を聞いた



6/29

愛知国公は、「国の職場で働く非常勤・パート職員交流会」を開催し19人が参加。組織拡大は要求実現の確かな力だ



7/6

愛知共済会第24回総会は31人が参加。共済が果たす労組活動への責任や組合員家族の生活によりそう役割を再確認

### 愛労連パート・臨時労組連絡会

## 労組に入る仲間を増やし 労働条件の改善めざそう

第9回総会を開催



新役員を紹介する尾崎代表幹事

総会では、今年度の活動報告と次年度方針を金野事務局長が提案。その後、参加者から職場の実態やとりくみについて、「仲間増やしの総がかり作戦で26人が加入(生協労連)」「非常勤職員の組織率が高まっている(国公)」「パートの雇い止めや雇用保険未加入など現場は深刻(全国一般)」「正規と同じように給食費上があればパートも上がる。しかし、交通費の支給は正規とは別。不合理な労働条件の改善にがんばる(建交労)」など様々報告されました。

6月22日(土)、愛労連パート・臨時労組連絡会第9回総会を労働会館で開催し、27人が参加しました。

総会では、今年度の活動報告と次年度方針を金野事務局長が提案。その後、参加者から職場の実態やとりくみについて、「仲間増やしの総がかり作戦で26人が加入(生協労連)」「非常勤職員の組織率が高まっている(国公)」「パートの雇い止めや雇用保険未加入など現場は深刻(全国一般)」「正規と同じように給食費上があればパートも上がる。しかし、交通費の支給は正規とは別。不合理な労働条件の改善にがんばる(建交労)」など様々報告されました。

金曜日行動 開始から一年

福島と同じ運命になってほしくない 関電前に響き続けた抗議の声



関電前で抗議する参加者

6月28日、名古屋市東区の関西電力東海支社前では金曜日行動に集まる若者男女が思い思いに音を鳴らし、「関西電力、大飯を止めろ！」「電気は足りてる、再稼働反対！」とリズムに合わせて抗議行動を行っていました。

福島原発事故から2年3カ月。だんだんと国民の意識から悲惨な事故の記憶が薄れつつある中、待っていたように電力会社は次々と原発の再稼働を申請してきます。

6月13日に一時帰宅しましたが、町のいたるところはバリケードで通れず、自分の町に帰っただけで32マイクロシーベルト被曝しました。自宅周辺は放射線量も高く、車で持ち出せるものを持ってきました。この場へ来たのは初めてです。先日子どもが産まれました。本来なら双葉町で産むはずでしたが、避難先で2人目の子どもです。やっぱり子どもの命を守らなければいけない。避難先の愛知県も福島と同じ運命になってほしくないという願いでここへ来ました。福島のことを忘れてはいけないというコールが聞けてうれしかったです。2度とこういうことが起きてはいけないと関電の方に少しでも響くよう訴えます。



大沼勇治さん

おまほす

NO.89 きずな

目標を2500筆に届けてとくりくんできた最賃引き上げの署名数が、きずなだけで3000筆に届く勢いです。城下さんが所属する東部支部でも、700筆近く集まりました。「職場活動が難



城下 英一さん 地域労組きずな 東部支部

最賃署名集約で地域との共同も視野に

かけたと話します。

さらに、街頭や集会などでも常に署名用紙を持ち歩き、自分たちの言葉で訴えることで、自らの学習にもつながり、自信にもなって署名数が加速しました。街頭では女性の方の署名が多くなっています。

しい中でも、誰にでも影響のある最低賃金の引き上げは、春闘の重要項目です」と城下さんは言います。まずはずすべての組合員からの集約を目標にとりくみ、組合員の家族からも全て署名をもらうと徹

名が多く、「アベノミクスの実感が無い」などと景気の話から、「地域格差のある最賃の話題には持ち込みやすい」と城下さん。最後には「教えてもらって」ありがたう」と感謝されるそうです。

また、近隣の支部と合同で署名行動をしたり、機関紙の読者に手紙を添えた署名用紙を送ったりと、様々な工夫を凝らしています。

みんなの声

ここ数年、年金者組合では、平和行進の「通し行進者」に平和の願いを託した千羽鶴を手渡しています。今年も1年がかりで心を込めた千羽鶴1万8000羽が託されました。(すでに

来年の平和行進に向けて折り始めたブロックもありました。(原田寛・年金者組合)

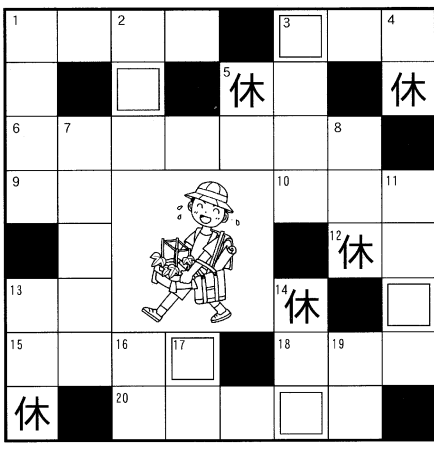
プロ野球のボールが去年と今年で違っていたとの発表。責任者は知らなかったとのこと。経済でもこのようなことがおきるのではな

いか。庶民がより苦しくなっても、ケイキのよいところはよく、知らなかったと。(鈴木健二・愛高教)

生活保護受給のきつかけ

クロス・漢字ワードパズル

【解き方】「休」は「キュー」または「ヤスミ」と読んでください。二重ワクの5文字をうまくつなぐと言葉ができます。ヒントは中の絵。



- タテのカギ ①三の矢が折れて…… ②勝利のV ③軽はずみに人の……に ④年中……のコンビニ
- ヨコのカギ ①ようやくユネスコも認めてくれました ②ご自慢のベツは……猫 ③この野菜、ギネスブックによると世界一栄養がないそうです ④安倍内閣の支持率は下落中です ⑤天に任せます ⑥……なウソ ⑦あの投手のボールは力強い。……がある ⑧これも読書法の一つ ⑨いい考えが浮かばなくて……投げ首 ⑩昆虫……は楽しいよ

- ⑤サラリーです ⑥演劇や映画が好評で……公演になる ⑦なるべく早く……に ⑧身も毛もよたつ……話 ⑨暑い夏、学校は……です ⑩人々が集まって相談する ⑪巡業……回り ⑫わが青春に……なし ⑬……は別れの始まり

※ハガキに答え、住所、氏名、組合名と近況が紙面に対する感想・意見を記入の上、8月5日までに愛労連クイズ係(〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-7労働会館東館3F 愛労連宛)まで応募下さい。正解者の中から、抽選で図書カードを進呈します。なお、お寄せいただいたハガキの中から近況や感想・氏名・組合名を紙面に紹介させていただきます。

私たちが支部では毎年夏に熱田花火を見る会を行っています。夏の風物詩ともいえる花火をみて親睦を深めています。(天野栄・名古屋市職労)

新役員紹介

- 執行委員長 石川悟/副執行委員長 加藤健二/書記 大竹信彦
- 医労連 執行委員長 西野ルミ子/副執行委員長 石田恵子/同 幸島元彦/同 上條隆雄/同 永田敏剛/同 野崎清仁/同 堀場一男/書記 長 西尾美沙子/書記 次 小岩朋宏/同 田島保利/同 林信悟

- 今後の主な日程
- 愛労連第3回憲法講座 7月24日(水) 19:00~ 労働会館東館ホール
- 革新市政の会団体・地域代表者会議 7月30日(火) 18:30~ 労働会館東館ホール
- 愛労連女性協第24回総会&プレ企画 8月4日(日) 10:30~ 労働会館東館ホール
- 国際交流あいち平和女性のつどい 8月11日(日) 14:00~ 本山・生活文化会館4階ホール
- 教育研究全国集会2013 8月16(金)~18(日) 愛知県体育館ほか



ねじれ現象 高木 徹